いよいよ3年生！

新年度が始まりました。いよいよ進路選択に向けて動き出します。昨年度から公立高校の入試制度が大きく変更されました。そのため、以前よりも受験校を決定する日程が短くなってしまいました。「2学期から頑張れば・・・」と考えていると厳しい状況です。今、このときからしっかりと準備をしていく必要があります。しかし、生活の中で3年生としてやるべきことには変わりはありません。ふだんの生活など、自分の行動を見直すことも大切になります。受験(受検)は短期決戦ではありません。大変な中で準備、目標設定、反復練習、目標達成のイメージを大切に「受験(受検)は団体戦」という気持ちを常にもちつつ、日々取り組んでいきましょう。

不安が多い中での受験(受検)になり、悩みも多くなると思います。わからないことは遠慮なく、担任に相談してください。

また、進路に関して、情報が入りましたら、随時お知らせしていきます。

卒業生が入試で経験した中で耳よりの情報について一部を掲載しますので、参考にしてください。と幸いです。(私立高校編)

- ・休憩時間はしっかりとあり、その間も監督の先生に見られている。
- ・先生がいろいろな場所に立っているの、しっかりとあいさつすること。
- ・指示は全て放送で流れる。5分前行動があたりまえ。会場によっては放送が聞こえにくかった。
- ・問題がとても難しいので、過去問で練習しておくことよい。マークシートの練習が必要。
- ・会場に時計はなく、監督の先生の時計が基準になるため、たまにずれることあり。
- ・トイレはとても混雑する。
- ・館、階、号室などは事前に調べておくこと。
- ・最寄り駅から高校の先生が誘導してくれる。あいさつしっかり。
- ・行きの電車は余裕をもって計画。電車の中で勉強できるものがあったらよい。
- ・名前の書き忘れをしないように。

進路たよりタイトルの募集について…

キリトリセン

本年度の「進路たより」のタイトルを募集します。下の欄に必要なことを記入し、キリトリセンから切って4月28日(金)までに担任へ提出してくれるとうれしいです。

令和2年度「努力道」、令和3年度「未来の翼」、令和4年度「進路の道しるべ」でした。今年もすてきなタイトルを期待しています。

組 番 (氏名)

(タイトル)